

令和4年度 高齢者住宅相談員研修会 理事長挨拶

令和4年度 高齢者住宅相談員研修会にご参加いただき、誠にありがとうございます。

本研修会は、シルバーハウジングの入居者を支援するライフサポートアドバイザーやワーデンの方々の知識の向上や情報の相互交換などを目的として平成8年にスタートし、今回で28回目となりました。

従来はグループワークを含む参加型の研修を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様オンデマンド配信での開催とさせていただきました。

高齢者住宅においては、入居者の見守り・相談支援を担う相談員の方々の役割がより期待される一方、対応困難な事例も増えてきております。

このような状況に対応するため、本研修会は、日常的に入居者と関わる相談員の方々が、必要な知識を幅広く身につけることを目的とした研修内容としております。また相談員の方々以外にも、高齢者施策等に係る情報を幅広く提供しています。

具体的には、様々な立場で高齢者支援に携わる皆様からのご講演に加え、実際の現場で対応されている相談員の方々の取組み事例を紹介させていただきます。

本研修会が、一線で活躍されている皆様の今後の業務の一助となりますことを心から祈念いたしております。

最後に、開催にあたりご後援いただきました厚生労働省及び国土交通省、お忙しい中講演及び事例発表をお引き受けいただきました講師及び相談員の皆様に、心より感謝を申し上げご挨拶とさせていただきます。

一般財団法人高齢者住宅財団
理事長 加藤利男